

次世代 HERO

Next Generation's Hero

日中友好交流都市
中学生卓球交歓大会 優勝

彦島中学校 3年

かわかみのあ
河上 和愛 さん

山の田中学校 2年

ひろなかかずき
弘中 和希 さん



▲下関市・青島市合同チーム

8 月4～6日、中国・北京で開催された日中友好交流都市中学生卓球交歓大会で、下関市と友好都市の青島市が合同チームを組み、見事優勝を果たしました。8年ぶり8回目となるこの大会には42チームが参加。下関からは、弘中和希さんと河上和愛さんが出場し、青島市の2人と共に頂点に立ちました。

弘中さんは「国際大会は初めて。試合のたびに強敵が相手で、もっと頑張

ろうと思った」と振り返ります。シングルスでは予選で2勝を挙げ、青島市のコーチの厳しい指導にも、刺激を得ました。一方、河上さんは「中国選手はフットワークや反応がすごかった」と驚き、U15世界一になった青島市の選手とダブルスを組んだ経験を糧に「高校でも続けたい」と話します。

言葉は通じなくても、卓球を通じて日中の絆を深めた2人。世界の舞台を経験した彼らの成長が楽しみです。



花火が祝う 令和3年の 成人式(前編)



市長コラム/
希望の風
市長の部屋

皆さんこんにちは！ 前田晋太郎です。8月に行われた「第41回関門海峡花火大会」に、特別な企画があったことをご存じですか？ それは、今から5年前に二十歳を迎えられた下関市民の皆さんに、お祝いの気持ちを込めた「成人式」を花火大会に盛り込んだ企画でした。

皆さんは覚えていらっしゃいますか？ 令和3年の新春に開催されるはずだった下関市の「成人式」が、新型コロナの影響で中止となったことを。

あの時、下関市の感染者は非常に多く、医療機関もひっ迫しており、さまざまな社会の状況を考えて開催を断念しました。当時を思い起こすと、私は今でも決断をした責任者として、申し訳なさで胸が苦しくなります。

人生で最も晴れやかに輝く、二十歳の皆さんの成人式。着付けなど「せっかく準備をしていたのに」と、中止を悲しんだ方もたくさんいらっしゃったと思います。あれから月日が流れ、ある日、1人の青年が私にこう話し掛けてきたのです。

「市長、私たちに、再会の喜びを分かち合える機会を作ってくださいませんか？ 改めて成人式を開いてほしいとは言えないけれど、中止となったあの時は、本当に悔しくて、悲しくて…。どんな形でもいいから、みんなが集まれる時間を取り戻したいです」

(11月号に続く…)